

評価項目表

提案書の目次		提案要求事項	評価項目	提案書 頁番号	評価 区分	評価点	
大項目	中項目					合計	
1 業務の内容及び実施方法							
	1.1	的確性	<ul style="list-style-type: none"> ・地形、環境、地域特性などに沿った提案されているか ・着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されているか。 ・利用者ニーズを把握し、業務内容に的確に反映させていくための方法について、提案がなされているか 		必須	10	
	1.2	実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容に説得力があり、具体的でかつ実現可能な提案内容となっているか ・利用しようとする技術基準、資料などの根拠が適切であるか ・PPP・PFI事業への対応は具体的で実現可能な内容か 		必須	10	
	1.3	独創性	<ul style="list-style-type: none"> ・ノウハウや知識・経験を活かした創意工夫が見られ、効果が見込める提案がなされているか ・新規性、独創性の高い空間デザインの提案がなされているか 		必須	10	
2 実施方法・実施スケジュール							
	2.1	実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実施方法について業務項目を含め具体的に提案すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状と課題の抽出・分析手法は妥当なものであるか ・調査項目・調査手法が明確であるか ・調査手法・分析手法に業務成果を高めるための工夫が見られるか 		必須	10
	2.2	実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・実施スケジュールは業務実施にあたり妥当なものを提案すること ・実施スケジュールを適切に管理するための主要な手順を提案すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施スケジュールを適切に実行する根拠(人員・手順等)が示されているか ・業務実施手順について、効率的に実施するための工夫が示されているか 		必須	10
3 実施体制							
	3.1	業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の実施体制及び役割分担を提案すること。 ・業務を実施する上で必要な要員を確保すること ・関係者間の調整、要望に迅速・柔軟に対応できる実施体制を提案すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な業務遂行のための人員補助体制が組まれているか ・関係者間の調整、要望に迅速・柔軟に対応できるか ・管理技術者の経験や知見はあるか 		必須	10
	3.2	同類又は類似実績、知見・専門性等	<ul style="list-style-type: none"> ・当該業務との同類又は類似実績、官公庁における業務実績、業務内容に関する専門知識・ノウハウ等の蓄積について記載すること ・業務内容に関する人的ネットワークについて記載すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知見・ネットワークを有し、優れた情報収集能力を持っているか ・過去に同様の業務を実施したことがあるか 		任意	5
	3.3	経理処理能力	<ul style="list-style-type: none"> ・業務遂行のための経理基盤・経理処理能力を有しているか ・判断しうる情報を記載すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム参加者等への経費支払等の処理を実施したことがあるか 		任意	5
	3.4	業務従事予定者の専門性、類似業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・業務従事予定者の専門性、類似業務実績を記載すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・従事予定者に生涯学習施設又は劇場・音楽堂に関するエリアマネジメントなどまちづくりの業務に従事した経験があるか 		任意	5
4 その他							
	4.1	市内業者	—	古賀市内に、本店、支店又は営業所を有する者であるか		任意	5
5 価格							
	5.1	価格	—	満点(20点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)		必須	20